



間東小だより

学校教育目標

○やさしく（思いやり、助け合う子ども）

○かしこく（主体的に学ぶ子ども）

○たくましく（根気強く、健やかな子ども）

※合言葉は「一生懸命」

令和7年 2月19日号

小山市立間々田東小学校長 稲葉 聖

暦の上では「春」です！

2月3日（月）は、立春でした。まだまだ厳しい寒さを感じる時期ですが、暦の上では春となり、寒さも峠を越え、春の気配が感じられる季節です。

立春は、古代の中国北方で成立した概念「二十四節気」に基づいていて春の始まりを表します。「正月節」や「1月節」とも表記されます。立春は、二十四節気の順番のなかでも1番目です。新しい年が明けてしばらく経ちますが、気持ちを新たに最初の季節を迎えてみてはいかがでしょうか。

そして、立春の前日は「節分」。豆まきをしたご家庭も多いのではないのでしょうか。節分の豆まきは、もともと中国から伝わってきた風習で、季節の変わり目には邪気（鬼、魔物）が生じると考えられており、その邪気を追い払い無病息災を願う儀式として、文武天皇が宮中で行ったそうです。室町時代ごろになると、冬から春になる一年の境目となる「立春」は新年を迎えるのと同じくらい大事な日として特に重要視されました。

鬼や魔物を追い払うための豆（大豆）。古来より日本では、穀物には「邪気を払う力がある」とされていて、「豆＝魔目（鬼の目）」、「魔滅（魔物を滅する）」などの語呂合わせから、豆を鬼にぶつけることで邪気を払い、無病息災を願うようになったといわれています。また、まいた豆から芽が出てくるのは縁起が悪いとされ、災難がふりかかるといわれていて、豆まき大豆は、必ず炒ってから使います（豆を炒る＝魔目を射るに通じるとも）。豆まきのために炒った豆は「福豆」といわれ、豆まきのあとで「福豆」を食べることで体に福を取り込み、一年間健康に過ごせるといわれています。

今年一年、みなさんが健康で元気に過ごせますように！



給食週間

日本の学校給食の発祥は、明治22年山形県鶴岡町（現鶴岡市）の私立忠愛小学校とされています。今では全国的に普及している学校給食ですが、1月24日から30日までの1週間を「全国学校給食週間」としています。この期間中は、学校給食の意義や役割について、児童生徒や教職員、保護者や地域住民の理解を深め関心を高めるため、全国で様々な行事が行われます。

本校でも、1月20日～24日を給食週間とし、子どもたちが作った感謝の絵手紙を調理員さんや栄養教諭に渡しました。

1月22日（水）には給食集会が行われ、給食委員によるクイズのビデオを視聴し、食べ物の働きや給食の料理、世界の給食など、食に関する学習をしました。

また、給食週間中のテーマを、「楽しくおいしく残さず食べる一週間」とし、いつもの一ロメも給食委員会児童による動画で紹介され、給食にちなんだクイズなども出題されました。さらに、この1週間は、栄養教諭考案のキャラクターをモチーフにした献立もあり、テーマどおり楽しくおいしく食べる一週間となりました。



おやまくまパン・さけグラパイ



納豆のハッパジは児童作品



四次元ポケットピタパン・
ドラいかれー



ピカピカオムライス・
Mボール風サラダ

授業参観・学級懇談会実施

2月7日（金）と12日（水）に授業参観・学級懇談会を実施しました。それぞれの学年で、学習の成果を発表しました。

1年生は「生活・じぶんでできるよ」で、お手伝いをしたことを友達に伝える活動を行いました。

2年生は「生活・あしたへつなぐ 自分たんけん」で、成長記録をまとめ、友達に伝え合う活動を行いました。

3年生は「総合・おやつちょうさ隊」で、おやつについて調べたことを発表しました。

4年生は「レッツゴーボランティア」で、福祉について調べてきたことを発表しました。

5年生は「総合・間々田の環境を守るために」で、身近な環境問題から課題を設定し、調べたことや、考えたことをICT機器を活用して発表しました。

6年生は「夢に向かって」で、12年間を振り返り、自分の将来について発表しました。

えがおきらは、学習してきたことを発表し、お世話になっている方々に感謝の気持ちを伝える活動を行いました。

多くの保護者の皆様に来ていただき、ありがとうございました。

4年・点字体験学習

総合的な学習の時間「レッツボランティアⅠ」の一環として、点字体験学習を行いました。

小山市社会福祉協議会より3名の講師の先生をお招きし、点字の基本や打ち方などを教えていただきました。子どもたちは、真剣に話を聞き、点字を夢中になって打っていました。

この体験を通して、目が不自由な方の生活に関心を持ち、自分たちにできるボランティア活動を考えたり、今後の生活の中で生かしてほしいです。



長縄大会実施

1月27日～31日に、学年ごとに長縄大会を実施しました。

体育の授業中だけでなく、朝の活動の時間や休み時間などに一所懸命練習する姿が見られました。学年が上がるごとに、跳び方のスピードも上がり成長が感じられました。

どの学年も、クラスで決めた目標記録の達成に向けて、クラスが一つにまとまり、励ましの声かけも聞こえました。すばらしい光景でした。



6年生・キャリア教育

1月15日（水）に、総合的な学習の時間及び国語の学習の一環として、幅広い分野の職業の方をお招きし、様々な環境で働いている人の思いや願いを話を聞く機会を設けました。

講師の先生方から、その職業を選んだ理由や良さ、その職業に必要なスキルなど貴重な話を聞くことができました。

子どもたちのにとって、自分の得意なことや好きなことを生かして将来になりたい自分の姿を描いたり、目標をもったりすることができることを期待します。

ご協力いただいた講師の皆様には、お忙しいところご協力をいただき、本当にありがとうございました。



※ご協力いただいた講師の方々（16名）

- ・電気屋 ・旅行会社 ・トマト農家 ・消防士
- ・サッカー選手のボディーケア ・美容師 ・警察官
- ・ハンドメイド作家(アクセサリー)
- ・電車運転士 ・教師 ・大工
- ・元実業団バスケットボール選手
- ・飲食店 ・保険屋 ・葬儀屋
- ・車や（キッチンカー）